

ほっと・ホット・もっと



3

2025  
弥生



広報いわむら



## ホットいわむらだより

令和7年3月1日発行 No.157



岩村こども園では、2月3日（月）に春を迎える『節分』の行事を行いました。

この日、鬼が来るということで、子どもたちは遊戯室に集まって作戦会議をしました。その後それぞれの教室に分かれて鬼を待っていると、太鼓の「ドン・ドン・ドン」という大きな音とともに、山から来た赤鬼と緑鬼が登場してこども園の中に入ってきました。

子どもたちは、大きな声で「鬼は外、福は内」と叫びながら、豆まきで鬼に立ち向かいました。子どもたちの豆まきにやられて、息も絶え絶えになった赤鬼と緑鬼は、最後に教室から出てきた全員による一斉の豆まきを受けて、山へ逃げ帰って行きました。

### 3月号 CONTENTS

- \* 3月29日（土） 第38回 いわむら城址新能（3ページ）
- \* 3月22日（土） 宵のひなまつり（4ページ）
- \* 国保岩村診療所からのお知らせ《診療表の変更》（8ページ）

## 第10回 岩村地域自治区運営協議会について

1月22日(水)に岩村コミュニティセンターで、第10回岩村地域自治区運営協議会が行われましたので、会議の概要についてお伝えします。

### 【行政各種団体からの報告・依頼・協議事項】

#### ○岐阜未来遺産事業について(観光交流課)

看板等の多言語化については、文字数や外国人にも分かりやすい言語を加味しながら作成中。特に案内看板は富田地区の老朽化が激しいため、富田地区の看板を中心にリニューアルする。

今年度事業について、農村景観日本一展望所の階段手すり改修を行ったが、まだ危険な箇所が残されていることから、階段自体の修復と手すりの追加を行う。また、NPO 農村景観日本一を守る会が運営する『茅の宿とみだ』も、今年度事業の中でリノベーションを実施し、インバウンドの受け入れに繋げていきたい。

ジャパンガイドを活用した、プロモーション等を行い岩村の認知度を上げる。1月21日(火)に、インバウンドに向けたガイド育成講座を行いスキルアップに努めた。

事業も来年度が最終年度で100%の補助事業のため、しっかり協議していきたい。



▲富田地区の看板をリニューアル



▲展望所の階段に手すりを設置



▲茅の宿とみだを改修中

#### ○資源回収拠点(城下町クリーンステーション)でのペットボトル回収の終了について(環境課)

令和5年10月から試行的に行ってきたペットボトルの回収は、管理者の負担や予想以上の回収量に伴い車の手配が困難になるなどの理由で、2月28日(金)をもって終了とする。

《地域自治区役員からの意見》

- ・ 試行的に市内4カ所を実施する中で、様々な課題が出てきたことは理解できた。費用対効果が見込めない中で事業を継続することは難しいと思われるが、岩村地域においては回収のニーズが高まっており、持ち込む仕組みも構築してきたところなので、事業が再開できるよう検討していただきたい。
- ・ この話は、地域自治区会長会議でも議題にあがっており、今後も会長会議を通じて引き続き協議していきたい。

#### ○地域の公園整備について《地域自治区役員からの意見》

- ・ 市役所都市整備課からの文書で、地域の公園整備についての要件が示された。要件の中に『土地が市有地などの公有地であること』といった項目が設けられたが、今後も岩村地域としては地域公園というくくりではなく、多目的交流広場や防災拠点といった観点も踏まえ整備できるよう継続して取り組んでいきたい。

### 【議題】

#### ○令和7年度まちづくり活動補助金について

前回の会議で、城下町ホットいわむらから事業提案のあった「いわむら提灯巡り(仮称)」ですが、内容の見直しをはかり「昭和100年いわむらの夏『インバウンド・宿泊客』集客事業」として事業化した。前回と比べ具体的になったため、まちづくり活動補助金事業として申請していく。

## 3月29日(土) 第38回 いわむら城址新能

第38回いわむら城址新能は、昨年8月の開催が台風接近のため延期しておりましたが、岩村藩主邸跡で3月29日(土)に開催します。

人間国宝の辰巳満次郎氏が、最終の開催にふさわしい演目として選ばれた『邯鄲(かんたん)』に出演されるほか、岩村の子どもたちが『謡(うたい)』の稽古を行い、前座で合唱・連吟の発表を行います。中学生以下は無料で鑑賞ができます(保護者同伴に限る)。ぜひとも、ご鑑賞ください。



▲能『邯鄲』の一場面

### 【いわむら城址新能】

日時：3月29日(土) 午後5時開始(午後4時開場)

※午後4時半から『謡』の連吟の発表を行います。

場所：岩村城藩主邸跡(岩村歴史資料館駐車場)

※雨天時は岩邑小学校体育館

開会：『今宵の見どころ』辰巳満次郎《解説》

演目：仕舞『高砂』『田村』『羽衣』『砧(きぬた)』

狂言『蝸牛(かたつむり)』 茂山あきら 他

仕舞『桜川』 玉井博祐

能『邯鄲』 辰巳満次郎 他

※当日、スマートフォンとイヤホンを持参いただくと、能『邯鄲』の解説を聞くことができる『スマホde解説』を行う予定です。

○チケット 大人《前売》3,000円、大人《当日》3,500円、大学生 2,000円  
高校生 1,000円、中学生以下は無料(保護者同伴に限る)

○チケット取扱所 恵那市観光協会岩村支部、恵那文化センター、岩村コミュニティセンター  
チケットぴあ、ジョイセブン(会員制)

主催：いわむら城址新能実行委員会 委員長 三輪哲司

【問い合わせ】恵那市観光協会 岩村支部 電話：43-3231  
岩村コミュニティセンター 電話：26-6925

## 3月15日(土) 16日(日) いわむら町民展・古本リサイクル市

### 【いわむら町民展】(主催：岩村町文化振興会)

第29回いわむら町民展を岩村コミュニティセンターで開催します。市民サークル活動や恵那特別支援学校、岩邑小学校、岩邑中学校、岩村こども園、いわっこクラブ、乳幼児学級、のびっこクラブ、市民の方々の力作が見られます。また、岩邑中学校の生徒が作った『佐藤一斎先生の言葉かるた』を使ったかるた大会を、16日(日)午前10時から行います。

### 【古本リサイクル市】(主催：いわむら図書委員会)

いわむら町民展と同時に、古本リサイクル市を開催します。昨年、多くの皆さんに寄贈いただきました小説(文庫本・単行本)や子ども向けの絵本など、古本とは思えない392冊をリサイクルします。無料で何冊でもお持ち帰りいただけます。お宝が見つかるかもしれません。ご来場をお待ちしています。



▲寄贈いただいた古本

### 【共通】

日時：3月15日(土)・16日(日) 午前10時から午後3時まで

場所：岩村コミュニティセンター《作品展示：大ホール、古本リサイクル市：大ホールロビー、かるた大会(参加は小中学生)：和室》

【問い合わせ】岩村コミュニティセンター 電話：26-6925

## 3月22日（土） いわむら城下町のひなまつり 宵のひなまつり

3月1日（土）から4月3日（木）までの期間で開催中の『いわむら城下町のひなまつり』。毎年恒例となっています『宵のひなまつり』を次の通り行います。

宵のひなまつりは、全国的にも珍しい夜のひなまつりイベントです。岩村町本通り（本町信号から西町1丁目まで）には、岩邑小学校と恵那特別支援学校の子どもたちが描いた絵を円筒形に仕立てた『ひなとうろう』を並べます。ひなとうろうに火を灯すと、柔らかな明かりが本通りを彩ります。町並みに飾られおひなさまも、昼間とは異なる風情のある夜のひなまつりとなります。

また、勝川家では飾られた御殿びなや金魚びななど、ライトアップされ一味違う空間も必見です。枡形に設置されたメインステージでは、雅楽の演奏やダンスなども披露されます。

家族で楽しめるイベントですので、皆さんぜひご来場ください。

□いわむら城下町のひなまつり《宵のひなまつり》

日時：3月22日（土）午後6時から8時半まで

（車両通行止め：午後4時から9時まで）

場所：岩村町本通り

※小雨は決行。荒天の場合は中止。

（告知放送でお知らせします）

内容：ステージイベント

（岩村雅楽保存会・女子部による雅楽の演奏、  
ダンスチームによるダンスなど）



▲本通りに飾られた『ひなとうろう』（昨年）

※地域の皆様には、本通りの車両通行止めや大きな音など、大変ご不便やご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解のほどよろしくお願ひします。

主催：いわむら城下町のひなまつり賑わい構想委員会 委員長 秋山 豪

【問い合わせ】委員会事務局（岩村振興事務所内） 電話：26-6860

## ねんどびなづくりを実施

いわむら城下町のひなまつりに飾るため、2月16日（日）に岩村コミセン大ホールで、いわむら城下町のひなまつり賑わい構想委員会による『ねんどびなづくり』が行われました。

この日の参加者は親子26人で、準備された色の付いた粘土を使って、それぞれ思い思いに作品を作り上げていました。恵那市のマスコットキャラクターのエーナちゃんも応援に駆け付け、ねんどびなづくりの社会見学をしていました。

出来上がった作品は、3月1日（土）のひなまつり開始から3月22日（土）まで勝川家に展示されます。ねんどびなのコンテストは、来場者による人気投票が3月19日（水）まで行われ、表彰式は3月22日（土）の宵のひなまつりで行われます。

今回の作品も力作ぞろいですので、皆さん、ぜひお越しください。



▲粘土で作品を製作中



▲応援に駆け付けたエーナちゃん



▲出来上がった作品と参加者の皆さん

## ひなのクラフトフェア

## 遠州横須賀凧揚げまつりに参加

第11回ひなのクラフトフェアを、昨年に続き次の通り開催します。このイベントは、いわむら城下町のひなまつりの期間のうちに行われるもので、工芸品やアクセサリー、陶器、書画、版画、雑貨などの店舗と、飲食コーナーとしてキッチンカーなども充実しています。ぜひお越しください。

日時：3月15日（土）午前9時半から午後4時  
3月16日（日）午前9時半から午後3時  
場所：岩村コミュニティセンター駐車場



主催：ひなのクラフトフェア実行委員会  
【問い合わせ】恵那市観光協会岩村支部  
電話：43-3231

◀ 昨年の出店の様子

岩村町交流協会では2月2日（日）に、ゆかりの郷協定を結んでいる静岡県掛川市で行われた『遠州横須賀凧揚げまつり』へ、市議会の服部紀史議員と振興事務所の職員が参加しました。

会場は遠州夢咲農協大須賀ライスセンターで行われ、開会式では横須賀高校郷土芸能部による三社祭礼囃子が披露され、地域のイベントに参加して伝統芸能を後世に伝えようとしている姿に感銘を受けました。この日は雨が降ったり止んだりの天候だったため、一度に多くの凧が揚がることはありませんでしたが、ちらほら凧揚げを楽しんでいる人がいました。



▲ 高校生による三社祭礼囃子

## 恵那市観光協会岩村支部からのお知らせ

### ○インバウンド対応向上研修を開催しました

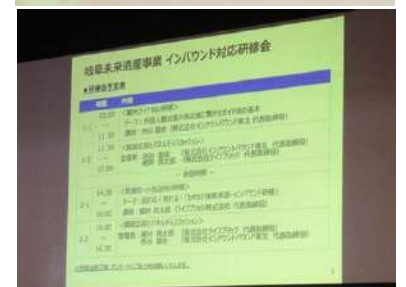
1月21日（火）に岩村コミセンの大ホールで午前10時からと午後2時半から2回の研修会と、2月10日（月）・11日（火）は2日間に渡り各事業所での実践型研修会を開催しました。

1月21日の午前は、(株)インアウトバウンド東北の西谷雷佐様を講師として観光ガイド向け研修「外国人の満足度に繋がるガイド術の基本」を、午後からはライフブリッジ(株)櫻井亮太郎様の「伝わる！売れる！カタカナ接客英語・インバウンド研修」を開催しました。

また、2月10日・11日の各事業所での実践型研修会では、「訪日観光客と接した時のハードルを下げる（こちらが身構えない）」ことを目的として行いました。実際に参加された方々の声をうかがうと、「目からウロコ」「形式にとらわれず、感性で対応（笑顔、ジェスチャー）」「楽しく参加できよかった」「日本語中心で話せば良いのだと分かった」などの声を頂きました。



▲ 事業所での実践型研修会



▲ 岩村コミセンの研修会(上下)

### 【今後のイベント情報】

#### ひなの掛軸展

日時：4月3日（木）まで 午前10時から午後4時まで  
場所：土佐屋土蔵ギャラリー（休館日：水曜日）

※イベントについては、諸般の事情により変更になる場合がございます。

ひなの掛け軸展(土佐屋) ▶





### 『春よ来い』

今年、例年になく10年に一度と言われる大寒波が来ました。園庭にも雪が積もり、朝から子どもたちは雪あそびを楽しみました。ソリを引っ張ったり、雪合戦をしたり、みんなでかまくらを作ろうと雪を集めたりと、思いおもいのあそびをしましたよ。寒くても元気いっぱいの子もたちです。



▲園庭から駐車場の坂でソリ遊び

節分には豆をまき、赤鬼と緑鬼を退治し、新しい春を迎えることができました。



▲赤鬼を豆まきで退治

年長さんは、もうすぐ小学校の1年生。年少・年中さんはひとつ学年が大きくなります。2月12日(水)には、来年度に新しく入園する子どもの半日入園が行われました。年中さんが手作りのおもちゃをプレゼントして、年少さんによるリズムを披露しました。「新しいお友達、4月から楽しみに待っていますよ。」



▲年中さんから手作りのプレゼント



### 城下町へ探検に行きました

3年生は、ふるさと学習で岩村城や城下町について学んでいます。1月16日(木)にはグループごとで城下町へ探検に出かけ、昔から長く続くお店を見学させていただきました。今年、岩村醸造さん、松浦軒本店さん、かんからやさんを訪問させていただきました。

お店の中を見学し、長く続けられている秘密やお店の工夫、苦労など、たくさん質問しました。初めて知ることばかりで、驚きの連続でした。見学の最後には、試食・試飲もさせていただき、笑顔いっぱい帰ってきました。岩村醸造さん、松浦軒本店さん、かんからやさん、お忙しいところご協力いただきありがとうございました。



▲岩村醸造さんで見学(上下)



▲松浦軒本店さんで見学(上下)



▲かんからやさんで見学(上下)



『温故知新』の発表会と『入学説明会』

1月17日（金）に、『温故知新』の発表会を行いました。この温故知新では、「自ら課題をもって追究する力を付ける」・「恵那や岩村の伝統や文化を知り、よりよい郷土をつくるための方法を考え、自分の生き方にいかす」というねらいのもと、8つのコース《岩村の味・料理、絵手紙、スケート、弓道、岩村の自然、岩村の歴史（伝統芸能）、和太鼓、雅楽》に分かれて、地域の講師の指導のもと学習を重ねました。発表会では、その成果を実演やプレゼン発表など工夫をこらしたものを堂々で行いました。



▲発表会の様子(雅楽コース)



▲発表会の様子(弓道コース)

1月29日（水）に、『入学説明会』を行いました。来年度入学する予定の小学6年生と保護者が来校し、全校合唱を聴いたり各学年の授業を参観したりしました。後半の新1年生に向けた学校紹介は、全てを1年生が企画運営しました。その中では、昨年度卒業生が制作した『佐藤一斎先生の言葉かるた』を用いたかるた取りも行いました。それぞれで練習してきたこともあって、白熱したかるた取りとなりました。



▲入学説明会での授業参観の様子



▲入学説明会でのかるた取りの様子

\*\*\* 恵那特別支援学校 \*\*\*

こんにちは、恵那特別支援学校です。

今年も『いわむら城下町のひなまつり』に全校で参加します。小学部は粘土びなづくり、中学部はひな灯籠づくりに取り組んでいます。小学部の児童は、「去年も行ったね」「たくさんおひなさまがあった」と昨年ひなまつりのことを思い出しながら、粘土を丸めたり色を塗ったりして、カラフルで個性豊かなおひなさまを作りました。完成した粘土びなは、勝川家に展示する予定です。中学部の生徒が作るひな灯籠は、3月22日（土）の宵のひなまつりで明かりを灯します。



▲粘土びなづくりに取り組んでいる児童



また、中学部と高等部の生徒は3月10日（月）から12日（水）の午前中に、岩村町本通りの『HYAKKEI』さんで作業製品の展示販売会を行います。昨年は、大変多くの方々にご来場いただきました。中学部と高等部の生徒が、日頃の学習の中で心を込めて作った作業製品が多く並びます。

児童生徒にとって、地域のおまつりに参加して楽しい時間を過ごしたり、地域の皆様に頑張りを認められる経験をしたりすることが、地域社会の一員としての喜びを感じ、自信を育む機会となります。

皆さん、ぜひご来場ください！



昨年実施した展示即売会の様子▲

## 国保岩村診療所からのお知らせ

### ○診療所長（前野医師）のひとくちメモ

4月1日（火）から、岩村診療所の診療表が一部変更になりますのでお知らせします。  
 これまで整形外科は、月曜日と水曜日の週2日の午後診療（午後2時半から5時）でしたが、  
 金曜日の午前診療（午前9時半から12時）を増やして週3日の診療とします。  
 また、3月18日（火）午後の内科は休診します。

国保岩村診療所長 前野 禎

### 【診療表】

【令和7年4月1日から】

	窓 口 受付時間	診療 開始	診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前診療	8時半から 11時半まで	9時	内 科	前野 禎	前野 禎	前野 禎	河村直彦	前野 禎
		9時半	整 形 外 科					太田 進
		10時	小児科				小関道夫 野澤明史	
午後診療	2時から 4時まで	2時	耳 鼻 咽喉科		吉岡哲志			
	2時から 5時まで	2時半	内 科	前野 禎	前野 禎	前野 禎	河村直彦	前野 禎
	2時から 4時半まで	2時半	整 形 外 科	太田 進		太田 進		

※医師の都合等により、急きよ担当医が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※午後診療の内科で火曜日と金曜日には、介護保険認定の面談があります。予約をお願いします。

※リハビリテーション科 午前：月曜日から金曜日 受付は午前8時半から11時半まで  
 午後：月曜日と水曜日のみ 受付は午後2時から5時まで

※休診日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始です。

## いわむら昔ばなし余話 ～ へんび神 ～

山上から上飯羽へ抜ける峠の付近で、『へんび神』と呼ばれるところがあります。  
 むかし、この付近の草刈場でたんぼの肥やしにする柴刈りをしていたら、その草刈場にひそんでいた蛇を鎌で傷つけてしまいました。その後、草刈場の持ち主の家では、わけの分からない病気になったり、困った事が続いたりなど不幸な事がつづきました。家主が大変困ってある占い師に占ってもらったところ、以前に蛇を傷つけたたたりなので、蛇を供養しなければいけないと言われました。早速蛇を傷つけた所に小祠（しょうし：小さなほこら）を建て、蛇を供養し毎年4月にお祭りがおこなわれました。

その日には、近所の子もたちはお供えの菓子をもらうのが楽しみであったそうです。今でもこの地は『へんび神』と呼ばれていますが、残念なことにお祭りは昭和20年頃より行われなくなり、今は矢坪の奥の小さな池のほとりの岩上に、無名の供養塔のみがひっそりと建っています。



【いわむら昔ばなし余話（平成12年2月1日第2版発行）181ページより】



## 恵那市放課後子ども教室 いわっこクラブ

こんにちは、いわっこクラブです。1月はプロの似顔絵屋のさかいゆかさんを講師に迎え、似顔絵教室を行いました。

まず初めに、顔のパーツの描き方を学びました。「耳の大きさはどれくらいかな」「目はどれくらい離れているかな」「口のシワはどんな感じかな」「子どもと大人、おじいさんとではどこが違うのかな」と、先生のお手本を見ながら描いてみました。まゆ毛の形を変えるだけで、怒った顔が、笑った顔になるなど習い、教室が静かになるくらい熱心に取り組んでいました。

最後は家から持ってきた写真を見ながら、家族や好きな芸能人の似顔絵を描いてみました。どの子ども顔の表情がよく描けて、上手く特徴をとらえていました。また、子どもたちは普段から家族の顔をよく見ていると感じました。

今回描いた絵は、3月15日(土)・16日(日)の『いわむら町民展』に出品します。ぜひ、見に来てください。



▲似顔絵教室の様子



▲出来上がった似顔絵



▲参加した皆さん

## 社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ

### ◎いっしょにいこまい会 (会費 400 円) 要予約

3月14日(金) 午前10時半から午後0時半まで

『ヤクルトさんのお話』と『骨密度検査』

### ◎美容・健康トレーニング (会費 500 円/回) 予約不要

3月12日(水) 午後1時半から2時半まで

3月26日(水) 午後1時半から2時半まで

### ◎親子遊びの場 予約不要

3月11日(火) 午前10時半から11時半まで《おたのしみ会》

福祉センターの  
お風呂をご利用ください

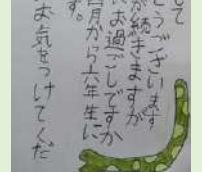
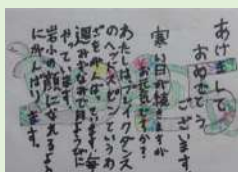
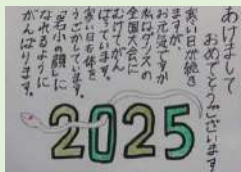


### 介護・福祉相談会(岩村福祉センター内)

⇒最近、「家族の方の様子が変わってきた」「気になることがある」など相談のみでも可能です。

### 『年賀状』

岩邑小学校5年生の皆さんが、一人暮らしの方に年賀状を書いてくれました。一部ですがご紹介します。



問い合わせ：恵那市社会福祉協議会 岩村支所 安藤・原田 電話 0573-43-0051

ホームページ：<http://www.ena-shakyo.or.jp/>

# 岩村コミュニティセンター情報

☎26-6925



## 図書 今月の新刊

一般書 本のタイトル	著者
御庭番耳目抄	村木 嵐
俺たちの箱根駅伝 上	池井戸 潤
俺たちの箱根駅伝 下	池井戸 潤
地面師たち ファイナル・ベッツ	新庄 耕

児童書・絵本 本のタイトル	著者
神様の通り道	村上しいこ
まめまきぱーらぱら	おおいじゅんこ

図書の購入希望がある方は図書名・作品名を岩村コミュニティセンターまで、ご連絡ください。(ご希望に添えない場合があります)



▲今月の新刊



## 乳幼児学級 ○恵南乳幼児学級の活動報告

2月12日(水)に、岩村コミセン大会議室で親子総勢31人(岩村からは4組10人)の参加により、音楽と運動を組み合わせたリトミックと市役所健幸推進課の歯科衛生士の歯科指導を行いました。リトミックでは、乳幼児に合わせたすがすがしく優しい音色で、育児に奮闘中のママさんを癒やしてくれました。触れると音楽が流れる楽器をみんなで体験。円陣を組んでカラフルで大きな布を引っ張りあって音楽に合わせて上にあげたり、しゃがんだり楽しい時間を過ごしました。歯科指導では歯磨き方法、食事、おやつとの与え方を学び、ママさんからは乳児の歯並びについて質問がありました。次回の合同乳幼児学級は3月12日(水)午前10時から、『いわむら城下町のひなまつり』の散策を行います。



▲楽器の体験

## ○のびっこクラブの活動報告

吹雪く冷たい一日となりました2月4日(火)に、岩村コミセンで親子8組16人が『お好み焼きパーティー』を行いました。キャベツの価格が高騰している中ですが、工夫して1組210円というお値打ちなお好み焼きになりました。粉に水と卵、天かす、竹輪、キャベツを子どもたちが混ぜて、「美味しくなあれ」の掛け声でお手伝いをしました。出来上がった大きなお好み焼きと大勢での食事体験は、親子での楽しい思い出になりました。



▲お手伝い中



▲お皿に盛り付け



▲お好み焼きパーティー

## 《岐阜県初の民間鉄道 岩村電車》「恵那中央図書館で資料展示しています」

岩村電車は、明知鉄道の前身の国鉄明知線が開通する前から、岩村・大井間を約28年間運行し、岩村の産業などの活性化に貢献しました。今回の展示では浅見與一右衛門氏、岩村電車のあらし、電車・切符の写真、矢作水力岩村営業所発行『中央線旅行図会』などを紹介します。ぜひ、ご覧ください。

場所：恵那市中央図書館 2階ふるさとギャラリー

期間：3月26日(水)まで

【問い合わせ】 恵那市中央図書館 電話：26-6923



▲岩村電車の展示の様子



リフォームフェア開催中!

エコキュート レンジフード  
トイレ 洗面台 キッチン お風呂  
ご相談ください

エディオンアンドー電器  
岩村町飯羽間 2704-3  
☎0573-43-4064

～物流を通じて地域に貢献～

松井急便

恵那⇄全国 B to B  
企業間物流はお任せください

恵那市岩村町飯羽間2941-5  
TEL.0573-43-0027 FAX.0573-43-0028



営業時間  
16:00～22:00  
火曜日定休  
☎0573-43-0129



今すぐ  
チェック

C-3

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録



「お宿 御朱印」承っています  
古町家民宿  
築225年 町家と天正疎水



岩村町本町三丁目 ☎43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り



補聴器 聞こえのご相談

認定補聴器技能者 藤井志朗  
『聴力測定室 設置』  
福祉用 取扱店



メガネ・補聴器  
時計・宝飾 **藤井**  
☎43-2604



株式会社え～ないわむら

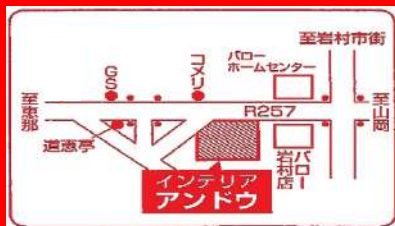
私たちの会社は、いわむらのまちづくりを民間的な手法で実現するため、2015年に地域の有志で出資し設立したまちづくり会社です。

今回、岐阜未来遺産の認定を受けたことにより、さらに地域に根差したまちづくりを推進して参りますので、地域の皆さんのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 現在実施している事業
- ・ゲストハウスやなぎ屋の経営
  - ・レンタサイクル事業

専門店だからできる この品揃え、この価格!!  
カーテン・ジュタン・クロス・総合室内装飾

インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7

TEL (0573) 43-3066

定休日/毎週水曜日 営業時間/AM10:00～PM7:00

毎日元気に営業中!!

岩村名物 カステーラ。

『いちご大福』『からすみ』販売中。



銘菓  
松浦軒本店の  
カステーラ

岐阜県の城下町  
岩村町で  
8代に渡り、220余年間



# 佐藤一斎先生 今月のひとこと

言志叢録 119 条

わ みずか かん  
**我れ自ら感じて、**  
 しか のち ひと こ かん  
**而る後に人之れに感ず。**

物事はまず自分が感動しないと、他人を感動させることはできません。何事においても自らの心が強くひかれていなければ、相手にその真実を伝える事はできません。かたちは伝えられても、その心までは伝えられないものです。

だからこそ心の有る言葉を生活の中で使い、心のある行動をして生きていきたいものです。



▲佐藤一斎先生の言葉かるた

『佐藤一斎先生の言葉かるた』を、岩邑中学校の生徒が作成してから1年が経とうとしています。小学校と中学校では、このかるたを使ったかるた取りを楽しんでいます。来る3月16日(日)のいわむら町民展に合わせて、第1回目のかるた大会を開催します。この『佐藤一斎先生の言葉かるた』の楽しさを、まずはあなたも体験してみませんか。

## いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション 1月分実績



ダンボール	2,600kg	(3,330kg)
雑誌	1,590kg	(3,280kg)
新聞紙・チラシ	2,850kg	(5,510kg)
雑がみ	940kg	(1,110kg)
アルミ缶	201kg	(265kg)
合計	8,181kg	(13,495kg)

※ ( ) 内は前月・12月の実績

●●● **米袋**は雑がみではなく、可燃ごみに出してください。 ●●●

### 岩村町

#### 令和7年2月1日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,529人	(-8)	<-54)
男性	2,190人	(-7)	<-40)
女性	2,339人	(-1)	<-14)
世帯	1,917世帯	(+1)	<+26)

( ) 内は前月との比較 < > は前年同月比

「ホットいわむらだより」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へご連絡ください。

#### 発行/岩村地域自治区運営協議会

〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1  
 ☎0573-26-6860 (岩村振興事務所内)  
 ✉iwamurashin@city.ena.lg.jp